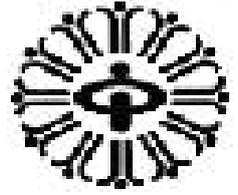


中央小学校だより



平成31年 1月 31日 中央小学校学校通信

世間ではインフルエンザが大流行しているようですが、本校では、かかっている児童も少なく、どこかの学年に偏っていることもありません。今後も、手洗い・うがい・教室の換気に留意して乗り切っていけるとよいと思っています。あるテレビ番組で放送されていたのですが、うがいは、まず「ぶくぶくうがい」（口の中のうがい）から始め、その次に「がらがらうがい」（のどのうがい）をすると効果的だということです。口の中にウィルスが入っていて、いきなりガラガラうがいをしても、口の中のウィルスがのどに付着するらしいのです。私も、まず口の中、次にのどのうがいを心がけています。保護者の皆様、地域の皆様もインフルエンザを予防して、この厳冬の季節を元気にお過ごしください。

昔の生活道具を見せてもらったよ！

1月22日火曜日に、3年生の社会科「むかしのくらし」の授業の一環として、地域の方に、昔使っていた生活用品をたくさん持ってきていただき、お話をうかがいました。アイロン・こたつ・つめたい枕・蚊帳・はかり・押し寿司を作る道具・おひつ……。明治時代のもの、いや江戸時代から続いて使っているものもありました。私も幼いころに目にしたことのあるものをいくつか見つけました。子どもたちは蚊帳の中に入れてもらい、大喜びでした。今のように、エネルギー開発がまだ十分なされていない時代。電化製品も出始めたところだったと思います。昔の人は地球にやさしい生活用品を使っていたのだなあと感じました。手間も惜しまずに使いこなし、生活を支えてきたのだなと思いました。昔の生活を垣間見て、子どもたちはどんなことを感じたのでしょうか。

3年生は2月20日に、四日市市博物館で、「むかしのくらし展」を見に行きます。さらに新たな発見をし、学びを深めてほしいと思います。

子どもたちのために、重たい、しかも貴重な生活用品を持ってきていただき、お話していただいた地域の方に感謝です。ありがとうございました。

なわとびチャレンジ大会

12月から1月にかけて体育の授業と、火曜日・木曜日の25分休みを利用して練習してきた、個人技と長なわ跳び。1月28日（月）に体育委員会主催のチャレンジ大会が行われました。それぞれの学年が、自分のチャレンジする跳び方を、みんなの前で披露しました。1分間跳び続けます。引っかかることもあったけれど、12月に比べてみんなずいぶん上手になったなと思いました。2重跳びや3重跳び、ハヤブサなんてできる子はすごいですね。見ていると、自分も





なんだか跳べる気持ちになってきます。そして、次はグループでのチャレンジ。八の時の連続跳びは学年が上に行くにつれスピードも上がり、リズムカルになり、引っかかる回数も減っていきます。縄を回すのもとても上手になっていきます。なわとびが苦手な子もいるのですが、何よりみんなが笑顔で楽しそうに取り組む姿が私はとても嬉しかったです。最後の6年生のよるダブルタッチや十文字跳びはとても見応えがありました。終わった後子どもたちに「サーカスで演技しても通用しそうだね」と思わず声をかけました。

寒い冬はまだ終わってはいません。寒さの中でも、昨日の自分を超えられるように、チャレンジし続けてほしいと思います。

コミュニティスクール運営委員会より

1月19日(土)に今年度最後のコミュニティスクール運営協議会が開かれました。委員長の鈴木さんからは、1月9日に中部西小学校で開かれた、中学校区の教育懇談会でのお話についてや、中央小学校のコミュニティスクールとしては、地域と学校の橋渡しの存在でありたいとのご発言をいただきました。また、学校教育活動についての保護者・児童のアンケート結果から、委員の皆様方より以下のようなご示唆をいただきました。より良い学校をめざし、さらに努力していきます。

「確かな学力の育成」

- 今後も一人ひとりの児童を丁寧に見取ってほしい。
- 家庭学習への取り組みが一定の成果を上げていると思われるが、読書活動については家庭の意識向上も図り、引き続き取り組んでほしい。

「豊かな人間性の育成」

- 「言葉づかい」「あいさつ」など昨年度からあまり様子が変わっていないように思われる。また、学校生活に対する子どもの安心感が高いとは言えない。子どもとの人間関係構築や仲間づくりに重点を置き、取り組みを一層進めてもらいたい。

「健康・体力の向上」

- 体力向上にかかわる外遊びの活性化や業間のなわとび、そのための施設・設備の充実を進めてほしい。また、放課後・休日にも学校の運動場で遊ぶことができるので、外遊びを推進してほしい。

「保護者・地域との連携」

- 多くの子どもたちが地域の行事に参加してくれることは嬉しいことである。今後とも学校が地域との連携を大切にしてくれることを望む。
- HPの更新は頻繁にお願いしたい。

「教職員の資質・能力の向上」

- 少人数という特徴を生かし、さらに魅力的な教育活動の展開をお願いしたい。
- ごく少人数ではあるが「学校が楽しくない」と回答する児童を注意深く見守りながら、教育活動を進めていただきたい。

コミュニティスクール委員の皆様、1年間ありがとうございました